

☆考えるを楽しむ

発行 特定非営利活動法人 まなびクラブ・リクウェイ

第30回 11月24(日)13:30～上柴公民館・大会議室

☆「考える楽しさ」、フリースペースと夜間中学の経験から

--- まなび場とその提供方法を具体化するために ---

【内容】

【取組と参加者】案内書は教育委員会・生涯教育スポーツ振興課を通して小中学校の教師全員分、ほかに各公民館、図書館、パティオにお願いしました。

【講演者】

佐藤真人氏、アリスの広場代表

野川義秋氏、川口自主夜間中学代表

吉田勇先生、教育研究所・所長

【講演と議論】

1) 佐藤氏には「元当事者が語る不登校・ひきこもりの若者への関わり方」としてフリースペース「アリスの広場」における実態と取組について、

2) 野川氏には「夜間中学のこと、学ぶということ」として川口市における夜間中学の発足と公立夜間中学開校まで、および参加者への各個に応じた教材提供と指導について、

3) 吉田所長には「生徒の自立に向けて 教育実践から」として生徒の自立と自律に向けて、総欠席数を減らす取組、学力向上の大切さ、そしてフリースクールや夜間中学との連携の重要性を、それぞれの報告後、質疑討論を行った。

参加者1からは現場（ ）での指導での個別対応の実態、小学校からの学力指導をしなければならない実態

の報告があった。学習指導にあたっては進捗が各個人によって異なることから、個別対応の重要性が指摘された。また参加者2からは薬品扱いの注意点があった。また、参加者3からは、不登校児童への指導におけるプライバシー保護の重要性などがあり、討論では文科省の推進するフリースクールの役割が確認された。

【収穫】この講演と議論を通して、「学びたい」をサポートしたい（2人）、理科実験に担当児童を参加させたい（1人）との申し出がありました。

【参加者について】小中教師から一人も参加してもらえなかった事実は取り組みの再検討を要求されます。今後は広報の窓口を変える必要があります。生涯教育スポーツ振興課と相談して各中学校長に直接お願いする必要があると思われます。

図書館にお願いした案内書25枚はすべて持ち帰られましたが、参加者にむすびついていません。継続的な取り組みと発信内容の工夫が必要と思われます。

【反省点】

・広報：実態把握に誤りがあり、計画を大きくしすぎました。不登校が小学校も含めて1.2%あるものと誤って理解していました。小学校は0.02%で中学校が1.2%です。小学校への案内書の配布は必要ありませんでした。



理科ハウス見学会

12月14日(土) 理科ハウスに行ってきました。

逗子駅13:00集合,8人で歩いて18分で着きました。

各自見学後に2階での森館長による生き物の年代あてクイズ,ヤカンを使ったモビールの間違い探しをしました。1階では手で持った感覚では重さが正しく測れない理由の実験,斜面を1枚の紙を工夫して20秒以上で転がす方法,そして,顕微鏡画像を見て当てるクイズなど(この時は質問が以下です,生き物ですか(No),結晶ですか(Yes),食べられますか(Yes),食べ物ですか(No),スーパーで買えますか(No),人間が作れますか(Yes),小学生は知っていますか(Yes),海と関係ありますか(No),塩ですか(No)など,答えは涙の結晶)でした。時間切れ直前でNaさん一人だけ答えが出ましたので帰れました。帰りたくないと言っていたMiちゃんがいましたが,また2階のトイレ内にある各種生き物の糞のコレクションは他で見たことがありません。

帰りは,鎌倉でおみやげ,東京でおみやげなど,各自で休日フリーキップを使った有用な一日でした。

まなび講座報告

第31回 2019.12.22(日)9:30~上柴公民館

☆ 卵を立ててみよう

テーマは,重心,密度,卵形の秘密を知る。

【内容】

1) 卵を立てる

【観察】自在スタンドを使った自立と倒れるの違い。

卵で試してみよう どうすれば立つか?

⇒「バランスをとる」ことの大切さを知る。

【実験】小さいバランスに注意して卵立てに挑戦。

参加者全員が卵を立てることに成功!?

2) 卵を浮かせる

【観察】浮く卵と沈む卵を観察。

・違いは何か?を考える。

⇒浮く卵は古くなっている!

・死海で新聞を読む画像を見て,どうすれば浮くか?を考える。死海は塩が多く含まれることを知る。

【実験】塩を入れて浮くかどうか試す。

水 200ml に一定量の塩をかき混ぜながら何回かに分けて入れ,いつ浮くかを試す。

(結果例):塩 15ml(ミリリットル)を2回入れたら浮いた。

【問】真水と塩水は何が違うか?

重さを比較したら塩水は真水より重くなった。(!!)

【実験】砂糖水も真水より重くなった!

3) 卵を転がす

【実験】斜面で球,食卓塩ビン,卵を転がしてみる

(結果):食卓塩ビンも卵も尖ったほうに曲がる。

・卵の形だと有利なことは何だろう?

【わかったこと】

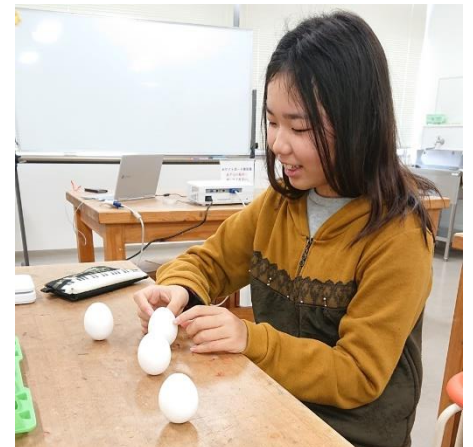
○卵は誰でも立てることができる。

○重い液体のほうが浮かせる力が強い。

○同じ卵を浮かせるのに砂糖は塩より多い量が必要。

○卵は遠くまで転がっていかないから捕られない。

【参加者から】集中してなんとか立てることに成功したHくんはとっても満足そうでした。



学び場「まなびハウス」

場所:〒366-0052 深谷市上柴町西6-15-7

整備中の環境:いつでも使える情報環境,図書,参加者が利用できる観察・実験・展示などです。

共に活動する方・したい方は連絡をください。

メールか電話でお願いします。

ご寄付は下記にお願いします。

群馬銀行・深谷上柴支店 普通口座 0646753

口座名 トクビまなびクラブ・リクウェイ

現在 認定法人の準備をすすめています。